

ウィーンでの核兵器禁止条約第1回締約国会議等 関連行事に対する取り組み 帰国報告会

全国被爆二世団体連絡協議会では、ウィーンで開催される核兵器禁止条約第1回締約国会議への参加団体としての認定を受け、作業文書「日本における原爆被爆二世が置かれた状況に関する情報と核兵器禁止条約第6条の「被害者に対する援助」に関する提案」を提出する取り組みや、ウィーンへ代表（会長：崎山昇）を派遣し、関連行事に参加して、被爆二世や将来世代を含む核被害者の人権確立と核廃絶を訴えるとともに、世界の核被害者や市民社会の皆さんとの交流、連帯をめざす取り組みを行うことにしています。それらの取り組みの帰国報告会を以下のとおり行います。

核兵器禁止条約第1回締約国会議及び関連行事

- 6月17日（金）ユース オリエンテーション
- 6月18日（土）～19日（日）ICAN市民社会フォーラム
- 6月20日（月）核兵器の非人道性に関する国際会議
- 6月21日（火）～23日（水）核兵器禁止条約第1回締約国会議

日 時 : 2022年7月13日（水）18時30分～

場 所 : 長崎県勤労福祉会館 4階 第2・3中会議室

報告者 : 崎山昇さん（全国被爆二世団体連絡協議会会長）

* 会場では、新型コロナウイルス感染防止対策のため、手指消毒やマスクの着用などにご協力ください。

主 催 : 全国被爆二世団体連絡協議会、長崎県被爆二世の会
問い合わせ先：長崎県被爆二世の会事務局長 崎山昇
携帯電話 090-2519-2066